

平成23年度 第4回 全学FDの実施について

1. 企画運営：全学FD委員会、基幹教育院、健康科学センター
2. 実施日時：平成24年3月1日（木） 15：00～17：00
3. 場 所：箱崎地区・箱崎理系地区旧工学部本館2F 4番講義室
伊都地区・総合学習プラザAMS講義室I（遠隔システム）
4. テー マ：心の危機の予防と連携～われわれ教職員にできること
5. 対 象：本学教職員（広く一般教職員：特に学生委員会委員、教務委員会委員、学部相談員、窓口職員、学生支援職員）等
6. 趣 旨：近年、九州大学でも、疾病による休学者の増加や成績不良者、不登校・ひきこもり学生への対応ニーズの増加、うつ病を発症した学生への対応の増加など、多くの教職員が教育的指導に困っている実態があります。本学でも、これまで自殺予防講演会を毎年行ってきましたが、大学全体の問題として各部署が連携し、システムを整備するなど組織的対応なくしては、効果を挙げることはできません。不幸にも自殺に至ってしまった学生さんの関係者への聞き取りを行った結果、自殺にはメンタルヘルス上の病気など治療上の問題や、就職の問題、履修などの学務上の問題などさまざまな要因が影響していることがわかりました。自殺予防では、履修や修学状況の不良や不適応などへの早期発見・介入が必要で、教職員がゲートキーパーの役割がとれることが重要であると考えます。今回の研修会では、教育現場での日常の指導の中での対応力を高め、予防システムを構築することについて考えます。

7. プログラム

箱崎地区 進行：健康科学センター 福盛英明
教育改革企画支援室 大津 正知

伊都地区 進行：健康科学センター 松下 智子

14：45 受付開始

15：00 開 会

15：00 挨 拶

15：05 企画趣旨説明

「九州大学の現状と自殺予防」

一宮 厚 （九州大学健康科学センター・教授）

「疫学的手法を用いた大学生のメンタルヘルス対策」

熊谷 秋三 (九州大学健康科学センター・教授)

1. 講話「危機状態の学生を支えるための教職員と専門家の連携」

講師 池田忠義 (東北大学高等教育開発推進センター・准教授)

2. 講話とディスカッション「心の不調のある学生への対応について考えるー仮想事例を用いてー」

ファシリテーター (箱崎) 福留留美 福盛英明

ファシリテーター (伊都) 松下智子

16:50 質疑応答

17:00 閉会の挨拶 健康科学センター副センター長 一宮 厚

17:00 メンタルヘルスミニ相談会

ブースを開いて、精神科医、臨床心理士が、個別相談に応じます。

1つのケースについて約5-10分で相談に乗りますが、じっくり

話したい方は後日相談できる予約をとります。

17:30

※挨拶等担当は変更の可能性があります。

8. 申し込み等

参加は事前申し込みをお願いします。申し込みの際に件名に「メンタルヘルス研修会(3月全学FD)参加申し込み」とお書きの上、健康科学センター松下智子 (kensekensyukai@ihs.kyushu-u.ac.jp)宛に、お名前、ご所属(職種)、連絡先(メールアドレス)、参加希望会場(箱崎・伊都)を2月27日(月)までにお知らせください。

9. 問い合わせ先

健康科学センター 松下・福盛 電話 092-642-2287 (箱崎分室)

メール kensekensyukai@ihs.kyushu-u.ac.jp

学務部学務企画課 大津 電話 092-642-3974

メール gapspecial@jimu.kyushu-u.ac.jp